

## 平成30年度入学用学生便覧の修正について

### ①情報・エレクトロニクス学科

- ・技術者倫理（情報・知能）、情報倫理（情報・知能）の開講期5学期を6学期に修正（P11）
- ・〔コミュニケーション・スキル1〕〔英語1〕  
外部試験における単位認定に係る記載を削除。（P42）

### ②機械システム工学科

- ・「理論的思考力と記述力」を「論理的思考力と記述力」に修正。（P57）
- ・圧縮性流体力学を圧縮性流体工学に修正（P61, 62）
- ・学習・教育到達目標(D)(E)及び(K)に「特別講演会」を追加（P61, 63）
- ・「卒研着手および卒業には4単位です。」を「卒研着手および卒業には4単位必要です。」に修正。（P65）
- ・伝熱工学の開講期6学期を5学期に修正。（P70）

別紙のとおり

### ③建築・デザイン学科

- ・他学科開講科目の選択科目への算入上限について、8単位を4単位に修正。（P80）
- ・「卒研着手のための研究室配属を5学期から」を「卒研着手のための研究室配属を6学期から」に修正。（P80）
- ・「3年次に進級する5学期から」を「6学期から」に修正。（P82）
- ・建築構造力学演習を追加（3学期）。（P83）
- ・環境自然科学演習を追加（4学期）。（P84）
- ・地域景観デザイン論を追加（5学期）。（P84）
- ・新材料加工学演習を追加（5学期）。（P84）
- ・住まいと庭園の開講期6学期を5学期に修正（P84）
- ・都市・地域計画演習を追加（6学期）。（P84）
- ・建築環境エネルギーデザイン実験の週時間数2を4に修正。（P84）
- ・建築環境実験の週時間数2を4に修正。（P84）

### ④システム創成工学科

#### 【分野別指定科目】

#### ◇情報・知能工学分野（P97）

- システム創成工学特別講義（情報科学演習）を情報科学演習に修正。

PLB 演習 I 及び II を PBL 演習 I 及び II に修正。

◇電気・電子通信工学分野 (P97)

- ①必修科目に PBL 演習 II 2 単位を追加。
  - ②選択科目 PBL II (システム創成開講科目) を削除。
  - ③選択科目合計 28 単位を 26 単位に修正。
- ・システム創成工学基礎及び実験 [補習] を追加 (6 学期) (P101)
  - ・電磁気学 I 及び電磁気学 I 演習を削除。(P109)
  - ・伝熱工学の開講期 6 学期を 5 学期に修正。(P113)
  - ・圧縮性流体力学を圧縮性流体工学に修正 (P113)
  - ・卒業要件 (表 5 及び表 6) (P98, 99)

「必修科目 24」を「必修科目 22」に、「選択科目 62 または 67」を「選択科目 64 または 69」に修正。

(注) 「[卒業研究] を選択した場合は 62 単位, [エンジニアリング創成] を選択した場合は 67 単位」を、「[卒業研究] を選択した場合は 64 単位, [エンジニアリング創成] を選択した場合は 69 単位」に修正。